

残存軽量型枠PCF工法

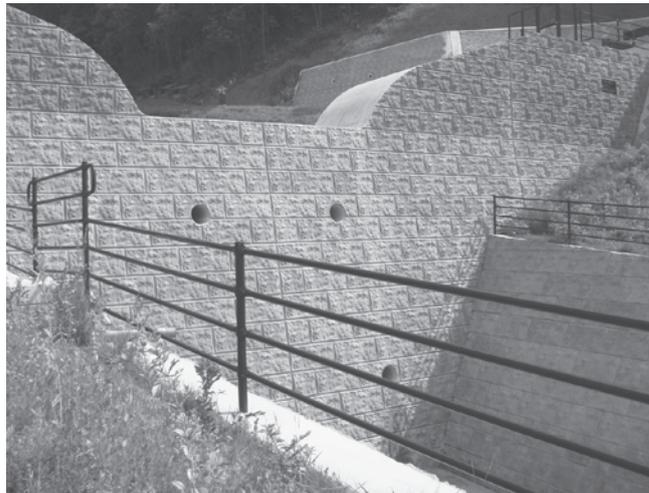
目次
索引
製品写真
オリジナル擁壁
カルバート製品
道路用製品
環境保全製品
河川用製品
橋脚・橋脚安定用製品
フリーユーム
農地用製品
大型水路
下水道製品
パイプ
その他取扱製品

背面（上流側）



フラット（平坦模様）

前面（下流側）



ワリイシ（割石模様）

●特長

○工期の短縮

従来工法（合板型枠・メタルフォームによる仮設工法）よりも、型枠の製作・解体工程が不要になり、コンクリートの養生期間も短縮されます。

○熟練工不要

製品の上下左右が嵌合構造になっているため据付作業が容易で熟練工を必要としません。

○現場加工が容易

軽量で肉薄製品なので、切断加工等が容易です。

○安全性の向上

壁表面の仕上げ工程等が省略され、据付作業は躯体の上部で行われるため高所・危険作業等も減少、大幅に安全性が改善された工法です。

○現場廃材の減少

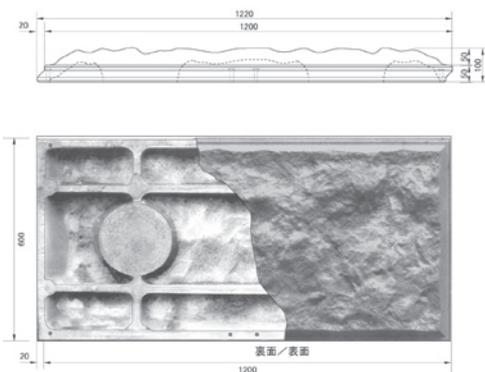
躯体養生後の型枠解体を必要としないため、現場から出る廃材が従来より激減します。

○NETIS登録

国土交通省の運営する新技術情報提供システム（NETIS）に登録されています。
登録No.KT-990278

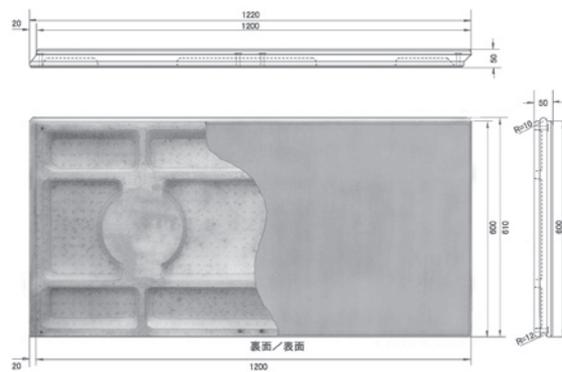
■規格図

□ワリイシ（割石模様）



参考重量：67.0kg

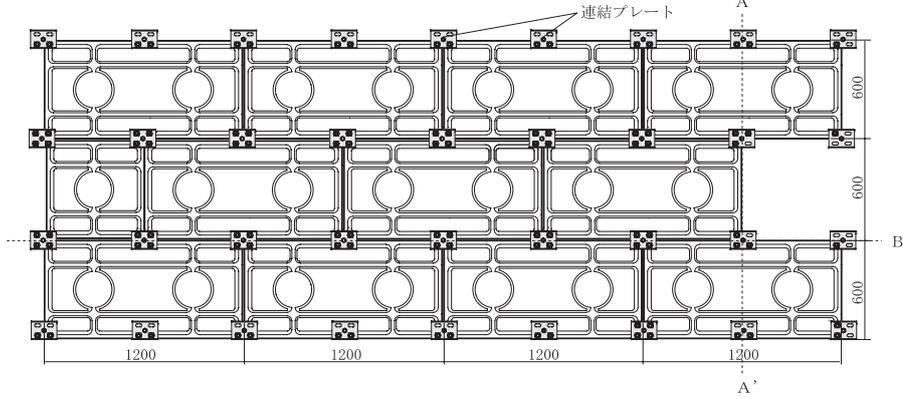
□フラット（平坦模様）



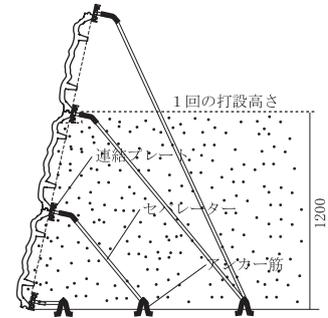
参考重量：62.0kg

◆施工図

背面図



A~A' 断面図



B~B' 断面図

